

着々と進む国際交流事業

～日本の福祉に強い関心～

総務部 川口 達也



▲福祉についての講義を受ける大学院生



▲設備の説明を熱心に聞く社団法人のスタッフ

用具などの設備面への関心も高く、活発に写真撮影をされていました。

10月15日から4日間にわたり平石理事長と職員が台中市を訪問。同市の高齢者施設を訪問し、高齢者問題シンポジウムに参加しました。

11月には中国の高校生が来訪予定です。その他、台湾人留学生の受け入れなど、様々な交流事業を予定しています。

ホームページにもこれらの国際交流の取り組みを紹介しています。ぜひご覧ください。

今年の4月の台中市訪問を皮切りに、国際交流事業を本格的に開始しました。台中市の林副市長が当法人を視察されるなど、引き続き活発な事業活動を行っています。

5月に台湾国立暨南(ジナン)国際大学の大学院生が施設見学に来訪されました。たくさんの質問が寄せられ、台湾の方の日本の福祉に対する関心の高さが伺えました。また、8月には燕巢(イエンチャオ)静和医療社団法人の医師及びスタッフ13名が施設見学に来訪されました。大学院生の方々とは異なった経営的視点からの質問が多く寄せられました。建物の構造や福祉

台中市林副市長からのメッセージ

星の里 日本典範

台中市副市長 林依瑩
5.13.2017

「星の里は日本の中でも模範的な施設である」の意

採用促進に向けて～インターンシップを実施～

総務部 山根 大貴

当法人では、今年度から採用促進に向けて、学生を対象としたインターンシップを実施しています。直近では9月4日から3日間開催しました。

1日目は各障害事業所を見学し、2日目にはワークスつき、3日目には尾道サンホームで就業体験、その後意見交流をしました。

参加者からは「普段見ることがない施設の内部や、職員の仕事内容などを知ることができ、大きな学びになった」、「職



▲施設見学中のインターンシップ生 (左)

1日目		2日目		3日目	
時間	内容	時間	内容	時間	内容
9:00	オリエンテーション	9:00	就業体験	9:00	就業体験
9:15	法人概要説明				
10:00	施設見学	12:00	休憩	12:30	休憩
12:15	休憩	13:00	就業体験	13:30	意見交換
13:00	施設見学	15:30	就業体験終了	14:30	振り返り
14:45	障害の理解		一日の振り返り	15:00	終了
15:45	終了	16:00	終了	*障害者分野のカリキュラム	

員との意見交流で、通所・入所施設での休日の違いや、親睦行事、サークル活動等の業務以外の部分も知ることができた」など意見が寄せられました。

インターンシップは障害者分野だけでなく、高齢者分野も用意しています。日程については参加者の希望に応じて調整します。興味のある方は担当者までご連絡下さい。

担当者：総務部 山根 TEL (0848)37-7272

※インターンシップとは、学生に就業体験の機会を提供する制度であり、実際に企業訪問し、一定期間職場体験をすること。

若手職員が働き方について考える ～第5回尾道さつき会発表会を開催～

財務部 坂田 晋也

7月29日、第5回尾道さつき会発表会を開催し、100名近い職員が参加しました。

尾道さつき会発表会とは、若手職員を中心に日ごろ自分たちの施設で取り組んでいる介護や支援の専門性、業務改善等について発表を行う場です。



▲発表について質問中

今回は「業務改善」「支援、介護の専門性」「チームワークや連携」「仕事の自慢、魅力」の4つの演題テーマで、12名が発表しました。

最優秀賞は、「5Sで変わる!現場の働き方」を発表した地域密着型特別養護老人ホームのチームでした。(株)OJTソリューションズからの業務改善の助言の下、自分たちで5Sをルール化したことで整理整頓が徹底され業務の効率化を実現したという内容でした。

発表者からは「緊張したが、大勢の前で発表できたことで自信になった」、参加者は「明日から自分たちの施設に取り入れられるものもあった」等、若手職員それぞれが働き方について真剣に考える機会となり、有意義な発表会となりました。



▲最優秀賞の表彰

シリーズ
**福祉の
しごと**
介護施設編

みつぎ清風園は生活保護法に基づく介護施設で、身体又や精神に障害があることや、何らかの生活上の問題のため日常生活を営むことが困難な18歳以上の要保護者(生活保護受給者)が利用対象となります。定員100名の施設で年齢層は幅広く、現在21歳から77歳の方が入所されています。

みつぎ清風園
利用者さんの事情に応じ多様な支援 園長 池田 光紀

Q1 どんな取り組みをしていますか

日中は作業活動、リハビリテーション、レクリエーションなど、利用者さんの個別支援計画に基づきプログラムを実施しています。また、精神科医療を必要とする利用者が多く、日頃から主治医との連携を密にしながら早期治療に繋げています。

今年度から利用者さんの社会復帰を目的とした「居宅生活訓練事業」を開始しました。町内にアパートを借りて、3名の利用者さんが地域移行に向けたプログラムに取り組んでいます。

同時に施設入所の長期化を減らしていくために、養護老人ホーム等の高齢者施設や就労支援事業所等の障害福祉サービスへ橋渡しを行っています。そして、ホームレスやDV被害者など、緊急の受け入れが可能となるよう、入退所調整を頻繁に行っています。



▲施設内作業の様子

▶有馬温泉で
美味しい料理を
堪能しました



Q2 どんな行事がありますか

利用者個々の生活を豊かにするため、各種行事も数多く企画しています。中でも外出行事は最も人気があり、昨年度の一泊旅行は、よしもと新喜劇や有馬温泉で楽しい2日間を過ごしました。

**認知症を地域で支えあう
オレンジカフェ「おお〜いで」オープン**



星の里・今津野の家 谷 頼誕

8月25日に利用者、ご家族、地域住民、尾道市北部地域包括センター、認知症推進員等の協力によりオレンジカフェ「おお〜いで」をオープンしました。「おお〜いで」は地域の人に馴染みのある「大井出」にちなみしました。

オレンジカフェは、認知症の人やご家族、地域の人、専門職などがお茶を飲みながら、日頃の悩みや病気について気軽に語り合い、情報交換や相談や交流等が行える場所です。

参加者からは「認知症の家族を抱える者の話を聞いてもらえてうれしい」「私たちも認知症予備群として、手伝えることがあればやりますよ。認知症についていろいろと話が聞けて勉強になる」との声があり、お互いを支えあう場としての役割を担います。

*オレンジカフェ「おお〜いで」は毎月第4金曜日の10:00～11:30に開催。参加費は100円で飲物・お茶菓子付き。定員10名。どなたでも参加できます。お問い合わせはTEL/0848-77-1100(谷・増野)まで。

**2018どんぐり工房カレンダー販売中
～独自の感性で世界をとらえた26作品～**



▲デザイナーを中心に作品選定中

尾道サンホーム 高橋 宏滋

今年も尾道市立大学美術学科と共同で、「2018どんぐり工房カレンダー」を制作しました。テーマは「Dream Art」です。尾道さつき作業所、尾道サンホーム、むかいしま作業所、すだちの家の利用者さんの作品を厳選しました。選ばれた26作品は、独自の感性で世界をとらえた作品です。それは夢の世界のように、固定された見方や現実にとらわれない新しい表現に満ちています。

書き込みしやすい日付欄、冠婚葬祭に便利な六曜の表示、そして観光地尾道の行事が分かる年間スケジュール欄を盛り込みました。卓上カレンダーとセットで、税込1,000円です。9月から販売を開始しています。必要に応じて宅配や郵送も承ります。素敵なカレンダーと一緒に夢の世界を旅しましょう。

連絡先
尾道さつき作業所 TEL/0848-23-8004

5Sで変わる現場と働き方 ～在庫のムダを学ぶ～

総務部 長尾 浩明

今年度、法人のテーマとして「自ら考えられる職員の育成」「業務の効率化」を掲げ、特養、事務所で(株)OJTソリューションズ方式の業務改善手法を導入しています。

4月から毎月1回(2日間)トレーナーが来所し、座学と実地確認、改善指導を受けています。そこでは「見える化」と「5Sの徹底」を学習しました。「見える化」とは誰でも同じようにできる・分かるようにすること、「5S」とは整理、整頓、清潔、清掃、躰です。

要不要の区別や、定位、定品、定量の考えから備品・消耗品等の在庫のムダを学習し、職場が徐々に片付き、きれいな状態が維持できています。

(株)OJTソリューションズのトレーナーからは「5Sができない所で業務改善はできない」と言われ、8月には取り組んでいるすべての事業所がスタートラインに立てました。

活動は一人でやっても意味がなく、チームで取り組むため、意思統一や協同の面で大変な事もありますが、残り半年の活動で「自ら考えられる職員」になれるよう頑張りたいと思います。

※(株)OJTソリューションズはトヨタ自動車とリクルートグループによる合弁会社です。トヨタ生産方式をベースにした生産性向上の現場指導や人材育成を行っています。

改善前

置き場や量が決まっていない



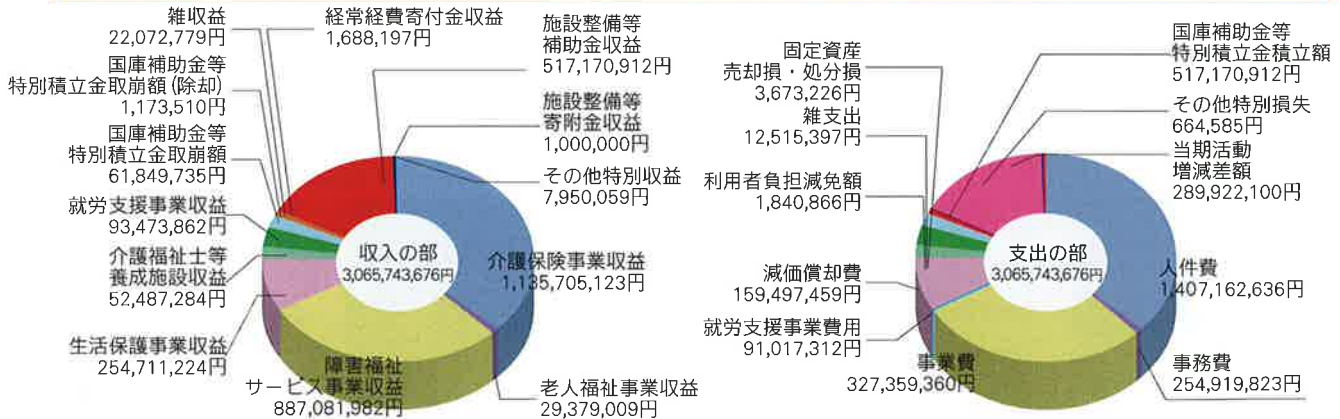
入りきらない備品



改善後



2016年度 尾道さつき会収支状況



*詳細は尾道さつき会ホームページをご覧ください。

介護職員 (パート職員)

募集中

※年齢不問、その他詳細については下記にお問い合わせください。

担当者: 総務部 宮地
(TEL)0848-37-7272

寄付者一覧

(2017年5月～2017年8月・順不同・敬称略)

<寄付金> 万福寺仏教婦人会 山田潤次 土山純郎 深川美佐恵
青山二郎(欣生) 大住元かおり 匿名希望1名

<寄付物品> 尾道YMCA福祉専門学校・尾道福祉専門学校同窓会 大畑弘子

編集後記

今年もカープファンの熱はすごかったですね。ドラフト会議でカープが誰を1位指名するのか気になっています。来シーズンも頑張ってチケット入手したいと思います。(M.O)